

令和元年度 島根大学総合科学研究支援センター公開講演会

島根の科学 —おもしろい科学のはなし 11—

日時 令和元年 10 月 26 日 (土) 13 時~14 時 30 分

会場 島根大学生物資源科学部 1 号館 101 教室 (松江市西川津町 1060)

‘ソメイヨシノ’のゲノム解読。 サクラ研究次なる展開

江角 智也 (島根大学 学術研究院 農生命科学系)



本庄総合農場にある様々なサクラ品種

近年、多くの植物種で生命の設計図である全遺伝子情報「ゲノム」の解読が進んでいる。2019 年春、島根大学—かずさ DNA 研究所—京都府立大学との共同で、代表的なサクラ品種である‘ソメイヨシノ’のゲノム解読の研究成果を発表した。この共同研究は、島根大学の本庄総合農場にあるサクラ遺伝資源（現在約 160 品種）の系統解析の研究を縁に始まったものである。草本のモデル植物を用いた基礎研究では、花を咲かせる遺伝子（フロリゲン遺伝子）や八重咲きなど花の形態を決める遺伝子などが知られているが、これら遺伝子の働きは、木本のサクラではどうなっているのだろうか。今回のゲノム情報を足掛かりに、島大農場にある多様な遺伝資源も活用して、サクラの生態や形態の理解・解明、新たな開花予測法などについて研究開発を進める。



ソメイヨシノの開花

<主催・問い合わせ先>

島根大学総合科学研究支援センター(0852-32-6109)

idenshi@life.shimane-u.ac.jp

<会場案内>

松江市営バス「川津・大学行き」、北循環に乗車、大学前下車

一畑バス「マリンゲートしまね」「美保関ターミナル」乗車、大学前下車

入場無料 ぜひ御来場下さい